



ESG人材養成

夫馬 賢治

プロジェクトスケジュール

Day1	ESGとSDGsのトレンド
8/18 (水) 19:00~22:00	<p>日本ではここ数年よく聞かれるようになったESGとSDGs。しかし、日本ではESGとSDGsの違いについての理解も曖昧な人が多い。世界的なESG機運の高まりは10年以上前から始まっている。日本が、自社が遅れを取り戻すために押さえておくべき知識基盤と日本企業にとっての重要テーマを獲得する。さらにそれらを自社事業にどう落とし込んでいくべきか、机上の知識で終わらない、具体的な実務課題解決に向け、インタラクティブに議論を行う。</p> <p>また時事ネタを使い、日々のニュースで起きている事象をESGの観点から把握し、自身のESG思考のトレーニング方法も習得する。</p> <p>次回までの宿題：自社にとっての重要なESGテーマをマテリアリティの概念を活用して整理し、事業にもたらす機会とリスクを分析する</p>
Day2	事業会社のESG実務事例
9/1 (水) 19:00~22:00	<p>ゲスト：日本郵船株式会社 執行役員（ESG経営推進グループ担当） 筒井 裕子氏</p> <p>事業会社の事例として、筒井氏をゲストに迎え、ESG経営に関する要諦や難しさ、失敗から学んだことについて実務レベルで紹介いただきます。また、皆さんからの疑問や懸念点にも、リアルな事例を交えお答えいただきます。</p> <p>次回までの宿題：DAY1で分析した結果を基に、機会とリスクに基づいた新たな戦略を自分なりに設計する</p>
Day3	資金調達とESG
9/15 (水) 19:00~22:00	<p>ESGをファイナンスの観点から扱う。なぜ投資家はESGに傾倒しているのか、なぜ銀行もESG融資にシフトしつつあるかを理解する。その上で、事業会社の方は、資金調達やIRの観点から、どのようなコミュニケーションを株主や債権者と取るべきかを習得する。また金融機関の方は、ESG投資やESG融資を通じて、自社の競争優位性を高めるための戦略を構想する。この回では、事業会社と金融機関の互いの立場を踏まえたディスカッションも行う予定。これにより、双方が建設的な対話を実現できるようにする。</p> <p>次回までの宿題：</p> <p>（事業会社の人） DAY2の事業戦略を投資家や金融機関に伝えるコミュニケーション内容を設計する</p> <p>（金融機関の人） DAY2の戦略を基に投融資先との対話内容や進め方を設計する</p>

プロジェクトスケジュール

Day4	金融機関のESG実務事例
9/29 (水) 19:00~22:00	<p>ゲスト：カタリスト投資顧問 取締役副社長COO・マネックスグループ ESG/サステナビリティ推進タスクフォースリーダー 小野塚 恵美氏</p> <p>日本の金融市場は、企業のESGをどのように評価しているのか。実際に、資産運用業務に携わり、企業のESG投資のプロフェッショナルである小野塚氏をゲストにお招きし、ファイナンス視点から企業のESG戦略を考えていきます。</p> <p>また、これまでの総まとめとして企業のESG戦略を各自発表いただき、講師と小野塚氏からレビュー、ESG人材として自社で実践できるレベル目指してアドバイスをを行います。</p>

※すべてオンラインで実施